

かつしか観光プランの策定にあたって

区内には、映画「男はつらいよ」の舞台となった全国的に有名な「柴又帝釈天」や、漫画「こちら葛飾区亀有公園前派出所」の舞台となった「亀有」、花菖蒲の名所として知られる「堀切菖蒲園」や、水郷景観を有する「水元公園」、都内で最初開催される「葛飾納涼花火大会」など観光資源が豊富にあり、毎年、多くの観光客が訪れています。また、こうした既存の観光資源のほかにも区内には魅力的な地域の資源がまだまだ豊富に存在しています。

この度、このような魅力ある資源をより一層活用して、区民の皆様方とともに「葛飾の魅力」を更に高め、葛飾のまちの賑わいの創出と地域の活性化を図るための指針となる「かつしか観光プラン」を策定いたしました。

今後、概ね10年をかけて、観光振興を通して、「かつしか観光の将来目標」である『川の手の魅力と情緒が息づくまち かつしか』の実現に向けて、多くの人々に愛される「にぎわいのあるまちづくり」を進めるとともに、ここに住み暮らす人々にとって、安らぎと愛着、そして誇りの持てるまちづくりを目指してまいります。

今後、このプランを着実に推進していくためには、葛飾区はもとより、区民の皆様や区内外の観光関連の組織の方々との緊密な連携が不可欠であります。

皆様方のより一層のご支援とご協力をお願いいたします。

結びに、このプランの策定に当たり、熱心に議論してくださいました「かつしかの魅力プロデュース会議」の各委員、ワーキンググループのメンバーの方々、そして、貴重なご意見をお寄せいただきました多くの区民の皆様方に、心から感謝を申し上げます。

平成19年3月

葛飾区長 青木 勇